



# 給食だより

杉山・橋本

新年あけましておめでとうございます。新しい年を迎え、みなさんはどんなお正月を過ごされたでしょうか？1月はおせち料理やお雑煮、七草がゆ、鏡開きなど伝統行事と共に行事食を食べる機会が多いですね。園でもおせち料理(黒豆、たたきごぼう、なます、煮しめ)、七草がゆ、鏡開き(ぜんざい)を提供していきます。伝統食のいわれや意味を話したりして、おいしく食べて文化を伝えていきたいと思ひます。

## 【今年も干し柿を干しました！】

冬の保存食を知ろう、干すことで変わる様子を楽しもうということで毎年おこなっている干し柿。大きな渋柿を子どもたちの目の前で皮むきました。「渋柿は“しぶい”味がするんだよ。しぶいってどんな味かな？ちょっと舐めてみたい子いるかな？」と言うと数人手を挙げる子が。舐めてみると「へいきだよ〜」「うえ！なんかへんなかんじ」と新鮮な反応でした。こんな風に色々な味を体験していく事を大切にしていきたいと思ひます。各クラスのテラスに干して、上手くいけば年明けには食べられそうです。甘くておいしい干し柿が出来上がることを楽しみに、様子を見ていきたいと思ひます♪



## 【12月誕生会】

12月の誕生会を行いました。たんぽぽのりよちゃん、すみれのななみちゃん、しょうたくん、そらの原田はるちゃんのお祝いをしました。そらははるちゃんのリクエストで白いスポンジケーキにクリーム、もも、みかん、こんぺいとうをトッピングしたケーキでした。また1つ大きくなったね。おめでとう☆ 同じく12月に誕生日を迎えた、やまのなおちゃん、やまとくんは誕生会当日にお祝いができなかったため、また日を改めて行いたいと思ひます。

## 【もちつきをしました】

もちつきを行いました。4キロのもち米で、きなこ、醤油味と、鏡餅、のしもちを作りました。

残念ながら父母の方に来ていただくことができませんでしたが、つきたてのお餅はとってもおいしくお腹いっぱい食べました。



## 行事のいわれ 『鏡開き』

鏡開きとは、お正月にお供えした鏡もちを神様へのお供えものを食べることで、1年を幸せに過ごすための力をつける無病息災などの意味があります。包丁などで切ってしまうのは縁起が悪いので木づちなどで割り、それが「開く」と表現されるようになり『鏡開き』となったといわれています。

給食では12日のおやつにぜんざいとして提供します。